

障害者週間記念事業

平成25年度災害時要援護者支援シンポジウム  
開催要項

1 目的

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、災害時要援護者の避難支援や避難所等での被災者の生活や心身のケアなどの課題が改めて浮き彫りになりました。

大震災の経験を踏まえ、国や県・市町をはじめ、福祉関係者や地域住民などが、災害時の避難誘導や避難所・福祉避難所での支援のあり方について見直しを図ろうとしています。

なかでも、南海トラフ巨大地震による大規模災害が想定される静岡県においては、急務の課題であります。

本シンポジウムでは、これまで断片的にしか取り上げられなかった被災した障害者の実体験を基に、障害のある人が地域で安心・安全に暮らすために必要とされる要援護者支援のあり方について、当事者からの視点で検証していきます。

2 主催 社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

3 共催 (予定) 静岡県民生委員児童委員協議会、静岡県知的障害者福祉協会、静岡県身体障害児・者施設協議会、静岡県身体障害者福祉会、静岡県筋ジストロフィー協会、静岡県肢体不自由児(者)父母の会連合会、静岡県肢体不自由児協会、静岡県手をつなぐ育成会、静岡県自閉症協会、静岡県作業所連合会・わ、静岡県聴覚障害者協会、静岡県精神保健福祉会連合会、静岡県視覚障害者協会、静岡県視覚障害支援センター、静岡県聴覚障害者親の会、静岡県社会就労センター協議会、静岡県重症心身障害者を守る会

3 後援 (予定) 静岡県自治会連合会、静岡州市町社会福祉協議会連絡協議会、特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会、朝日新聞静岡総局、産経新聞社静岡支局、中日新聞東海本社、静岡新聞社・静岡放送、日本経済新聞社静岡支局、毎日新聞静岡支局、読売新聞静岡支局、NHK静岡放送局、テレビ静岡、静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ、静岡エフエム放送(株)、  
<順不同>

4 日時 平成25年12月9日(月) 10:50~16:00  
(受付10:00~)

5 場所 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ  
6階 交流ホール 他  
(静岡市駿河区池田79-4)

6 対象 障害当事者団体、県・市町行政職員、市町社協職員、社会福祉事業者、NPO・ボランティア関係者、民生委員・児童委員、本シンポジウムに関心のある方など

7 定員 200人（定員になり次第、締め切らせていただきます。）  
※参加の可否の連絡については、定員を超えた場合についてのみ、御連絡いたします。参加券等の発行は行いません。

8 参加費 無料

9 日程・内容（予定）

日時	内 容
10:00～10:50	受付
10:50～11:00	開会・オリエンテーション・挨拶
11:00～11:40	ドキュメンタリー映画上映 「生命のことづけ～死亡率2倍 障害のある人たちの3.11～」
11:40～12:30	講演「ドキュメンタリー映画の制作をとおして」 講師 映画監督 早瀬 憲太郎 氏（「生命のことづけ」制作）
12:30～13:30	休憩
13:30～16:00	第1分科会 シンポジウム 「障害当事者の立場から災害時の障害者支援を考える」 【コーディネーター】江原 勝幸 氏（静岡県立大学短期大学部准教授） 【助言者】早瀬 憲太郎 氏（映画監督「生命のことづけ」制作） 【シンポジスト】 （公社）静岡県視覚障害者協会 会長 須藤 正起 氏 （公社）静岡県聴覚障害者協会 事務局長 小倉 健太郎 氏 静岡市重症心身障害児(者)を守る会 会長 牧野 善裕 氏 （公社）静岡県精神保健福祉会連合会 会長 原田 行造 氏
13:30～15:00	第2分科会（静岡県民生委員児童委員協議会担当分科会）
	講演 「民生委員・児童委員による災害時要援護者支援活動に関する指針について」 【講師】池上 実 氏（社会福祉法人全国社会福祉協議会民生部長）  ＜内 容＞ 一昨年3月に発生した東日本大震災は、まさに未曾有の大規模災害であり、きわめて甚大な被害をもたらしました。犠牲者の中には、危険を省みず高齢者等の避難支援にあっていた56名の民生委員・児童委員も含まれています。 発災から2年と半年が経過しましたが、復興の足取りは鈍く、今なお、多くの方が、不自由な避難生活を強いられている現在進行形の状況ではありま

	<p>すが、発災からこれまでの期間を通じて、民生委員・児童委員活動について多くの課題が明らかになっています。</p> <p>全国民生委員児童委員連合会では、平成25年4月に「災害時要援護支援活動に関する指針(第1版)」を策定し、近年の被災地における経験を踏まえ、災害に備えた平時からの取組、また発災時、発災後の対応等を整理されました。</p> <p>本分科会は、上記「指針」を基に、民児協や民生委員・児童委員による今後の要援護者支援活動の進め方について学びます。</p>
--	---

10 申込方法・問い合わせ先

別添「災害時要援護者支援シンポジウム参加申込書」に記入の上、事務局宛てにFAX又は郵送してください。

〒420-8670 静岡市葵区駿府町1-70 TEL: 054-254-5237 FAX: 054-251-7508  
 社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会  
 企画総務部企画情報課 (木村・松永)

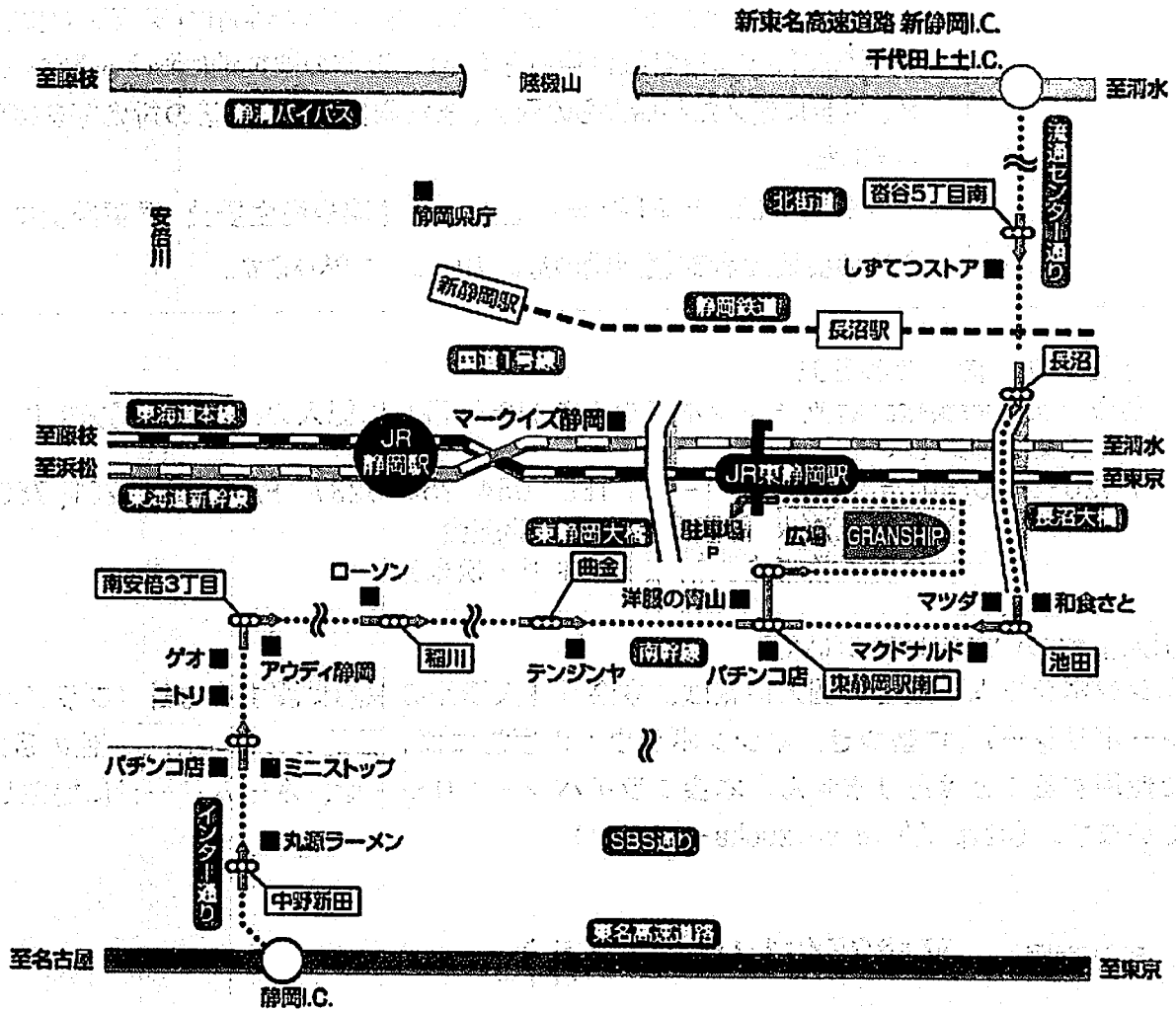
※個人情報の取り扱いについて

本シンポジウム申込者の個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき、本シンポジウムの運営に係る目的のみに使用し、他の目的で使用することはありません。本会プライバシーポリシーは、ホームページに掲載しています。(http://www.shizuoka-wel.jp/)

11 申込期限 平成25年12月2日(月)

12 その他 会場には駐車場はございますが、催事によって満車となる場合がありますので、なるべく公共交通機関を御利用ください。

<会場案内図>



JR東静岡駅南口から徒歩3分

○バスでお越しの場合

静岡駅前【11番乗り場（静岡日本平線、県立美術館線、動物園線）】乗車、東静岡駅前で下車（約10分）

○お車でお越しの場合

東名高速道路からお越しの場合、静岡I.C.から6km 車で約20分

新東名高速道路からお越しの場合、新静岡I.C.から9km 車で約15分

静清バイパスからお越しの場合、千代田上土I.C.から4km 車で約10分

★駐車場はございますが、催事によって満車となる場合がございます。

静岡県社会福祉協議会 企画情報課 行 (送信票不要)

FAX 054-251-7508

12月2日(月)

平成25年11月25日(月)までに御提出願います。

(ただし、定員になり次第、締め切らせていただきます。)

## 災害時要援護者支援シンポジウム参加申込書

平成25年 月 日

ふりがな			
①氏名		②性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
③所属名 (組織に所属していない方は、記入不要)		④年齢	歳代
⑤住所	〒		
電話・FAX番号	⑥TEL - -	⑦FAX - -	
⑧希望分科会	※定員を設ける分科会については、事前に調整させていただく場合があります。 その場合のみ御連絡いたします。		
	第 分科会		
⑨昼食希望 (お茶付、800円)	する ・ しない		
⑩介助・補助	<input type="checkbox"/> 手話通訳 <input type="checkbox"/> 要約筆記 <input type="checkbox"/> 点字資料 <input type="checkbox"/> 事前のデータ資料 <input type="checkbox"/> その他(                    )		
⑪車椅子の利用	あり ・ なし		

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

※御記入いただいた個人情報に関しては、本シンポジウムの運営に関わる以外に使用いたしません。

※昼食につきましては、本申込書は販売数の確認のみです。

当日業者の受付にて改めて御注文ください。